

別記様式第 1

防災管理点検結果報告書					
				(1) ○○年○○月○○日	
(2) 新潟市○○消防署長 殿					
(3) 管理権原者					
住 所 <u>新潟市中央区鐘木○○番地</u>					
氏 名 <u>株式会社○○ 代表取締役 新潟 消太</u>					
電話番号 <u>○○○-○○○-○○○○</u>					
<p>下記のとおり防災管理対象物の防災管理点検を実施したので、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>					
防災管理対象物	所在地	(4) 新潟市中央区鐘木○○番地			
	名称	(5) 株式会社○○			
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	(6) ○○ビル 2階 居酒屋○○			
	用途※ ¹	(7) 特定複合用途	令別表第1※ ¹	(16) 項イ	
	構造・規模	(8) 耐火造 地上 6階 地下 1階 ----- 床面積 1,000 m ² 延べ面積 7,000 m ²			
点検実施日	(9) ○○年 ○○月 ○○日				
点検者	住所	(10) 新潟市西区○○町○丁目○番○号 電話番号025-○○○-○○○○			
	氏名	(11) 点検 消太			
	免状 (12)	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
	日本消防設備安全センター	○○年○○月○○日	第00000号	○○年○○月○○日	
受付欄※ ²		経過欄※ ²		備考※ ²	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

3 ※2欄は、記入しないこと。

【防災管理点検結果報告書の記入要領】

項目		確認事項
(1)年月日		消防署所への提出年月日を記入します。
(2)宛先		防災管理対象物を管轄する消防署長宛とします。 (例) 中央区→新潟市中央消防署長
(3)管理権原者		1 防災管理対象物の管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入します。 2 法人の場合は、当該法人の所在地、名称、電話番号及び当該法人を代表する者の役職、氏名を記入します。 3 個人企業の場合は、個人の住所を記入します。
防災 管理 対象 物	(4)所在地	防災管理対象物の所在地を記入します。
	(5)名称	防災管理対象物の名称を記入します。
	(6)複数権原の場合 に管理権原に属 する部分の名称	複数の管理権原者が存する防災管理対象物は、申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名等を記入します。
	(7)用途	防災管理対象物の令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入します。 (例) 特定用途複合 (16)項イ 飲食店 (3)項ロ
	(8)構造・規模	構造については、防災管理対象物の主要構造部の構造を、規模については、当該防災対象物の階数及び延べ面積を記入します。
(9)点検実施日		1 防災管理対象物の点検を実施した日を記入します。 2 点検が数日に及ぶ場合は、当該点検を終了した日を記入します。
点 検 者	(10)住所	1 防災管理対象物を点検した防災管理点検資格者の住所、電話番号を記入します。 2 防災管理点検資格者が法人等に属する場合は、当該法人等の所在地を記入します。
	(11)氏名	1 防災管理対象物を点検した防災管理点検資格者の氏名を記入します。 2 防災管理点検資格者が法人等に属する場合は、当該法人等の名称及び連絡先を記入します。 ※ 複数の防災管理点検資格者により点検がなされた場合、当該防災管理点検資格者のうち代表者のみ記入します。
	(12)免状	講習機関名、免状交付年月日、免状交付番号及び有効期限は、防災管理対象物を点検した防災管理点検資格者の免状に記載されている事項を記入します。